お知らせ



【同時資料提供先】岡山県政記者クラブ

岡山三川(旭川・吉井川・高梁川)の 堤防点検を実施します。

岡山河川事務所では、岡山三大河川(旭川・吉井川・高梁川)のうち、 岡山市・倉敷市などの人口、資産が集中し、河川のはん濫により甚大な被 害が発生する恐れのある県南の平野部区間の管理を担当しています。

岡山平野は地盤高が低く、河川のはん濫を防ぐ堤防の役割は特に重要であり、岡山河川事務所では堤防を常に健全な状態に保つため、日々河川巡視を行い、異常箇所の発見及び速やかな処置に努めています。

今回の堤防点検は、梅雨、台風等の本格的な出水期を前に、堤防に穴や **亀**裂、緩み、法崩れなどの異常が発生していないかどうかを点検するもの です。その結果、異常な箇所があった場合は速やかに処置を行います。

旭 川水系 平成21年 4月15日(水)9:00~15:00

吉井川水系 平成21年 4月16日(木)9:30~15:00

高梁川水系 平成21年 4月17日(金)9:30~15:00

国土交通省岡山河川事務所

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5101(代)

副所長(技術) 植田 憲治(内線205)

管理第一課長 長畑 利彦(内線331)

専門職 中野 勝久(内線330)

岡山三川(旭川・吉井川・高梁川)の

堤防点検を実施します。

1.実施日時 旭 川: 平成21年 4月15日(水)9:00~15:00

吉井川: 平成21年 4月16日(木)9:30~15:00 高梁川: 平成21年 4月17日(金)9:30~15:00

2.点検参加者

参加者は岡山河川事務所職員の他、防災エキスパート。点検に参加する人員は 延べ60名程度の予定

防災エキスパートとは

阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティアの果たす役割の重要性が認識され、平成8年1月に公共土木施設等の被害情報の迅速な収集等をボランティアとして行う「防災エキスパート制度」が発足されました。これまでに地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局において約5,500名が登録されており、地方公共団体においても制度が発足しています。

3. 出発場所 旭 川: 国土交通省 百間川出張所及び岡山衛生会館

前河川敷

吉井川: 国土交通省 西大寺出張所及び吉井川上流出

張所

高梁川: 西原広場グラウンド(高梁川左岸・船穂橋上流部)

4.取材場所

取材につきましては、次のとおりご案内いたします。別紙位置図でご確認ください。

旭 川: 岡山衛生会館前河川敷 午前9時頃

吉井川: 国土交通省 西大寺出張所 午前9時30分頃

高梁川: 西原広場グラウンド(高梁川左岸・船穂橋上流部)

午前9時30分頃

5. 点検内容

吉井川、旭川及び高梁川の直轄管理区間をそれぞれ6班(別添、点検実施範囲を参照)にわけ、徒歩により堤防及び護岸、樋門等の施設を点検します。

6.点検結果

点検結果は岡山河川事務所でとりまとめ、補修等の必要な箇所は速やかに処置を実施します。また、点検で得た情報は今後の維持修繕等河川管理の資料として使用します。

点検結果と対応策については、岡山河川事務所のホームページで公開します。

7. その他

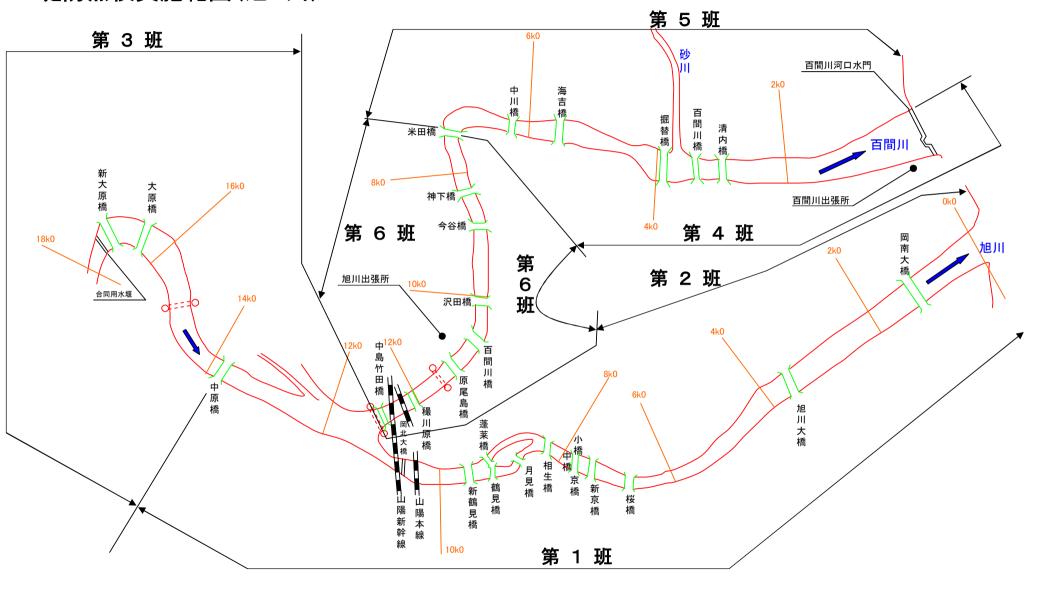
今後の予定として、ゴールデンウィークを前に「河川敷を安心して利用していただく」ために下記のとおり"**安全利用点検**"を実施する予定です。

日 程 平成 21 年 4 月 2 1 日 (火)~23日(木)

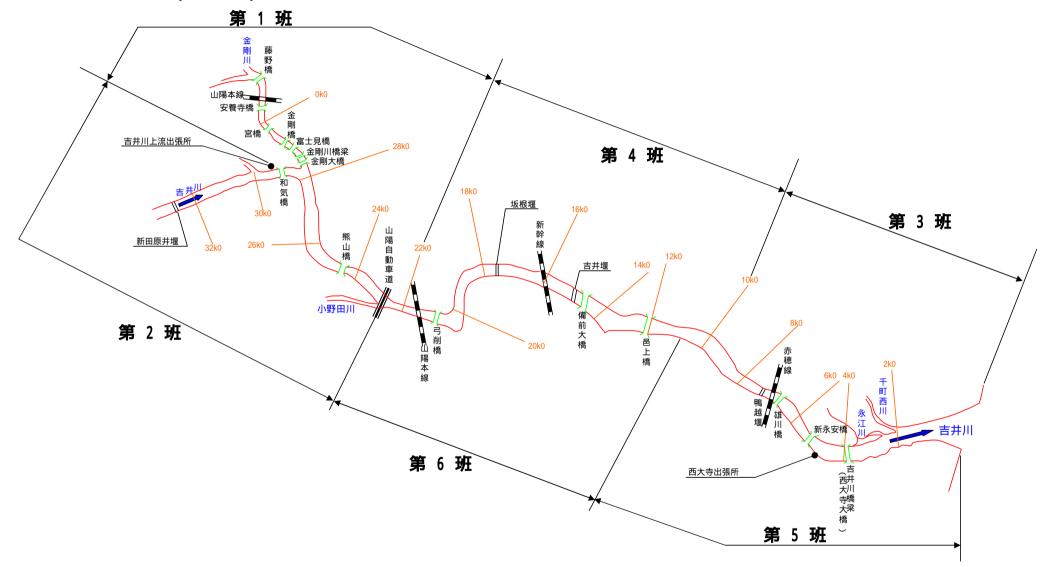
点検内容 吉井川、旭川及び高梁川の直轄管理区間を徒歩により、親水護岸など人と川のふれあいの場として設置された施設及び、日常的に利用頻度の高い区域を重点的に点検します。

詳細については、別途お知らせします。

堤防点検実施範囲(旭 川)



堤防点検実施範囲(吉井川)



堤防点検実施範囲(高梁川) 第 4 班 第 3 班 山陽自動車道 JR山陽新幹線 10k0 井原鉄道 第 2 班 22k0 高梁川出張所 総社大橋 川辺橋 槇谷川(20k0 -5k8 三 0k0 菱 送 油 管 -2k0 南山橋。高梁川派川 湛 井 堰 高梁川 水島大橋 矢形橋 豪渓秦橋 (二万谷川 眼田橋 新船穂橋 末政川 ■JR山陽本線 二万橋 福松橋 ➤ 高梁川 霞 新潮 橋 霞 堰 高馬川= 箭田橋 _ 真谷川 宮田橋 第 5 班 6k0 第 1 班 八高橋 井ノロ橋

第 6 班

猿掛橋